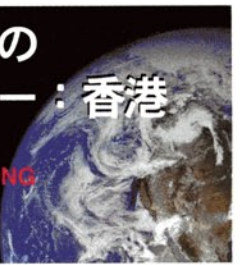


国際化への
パートナー：香港think GLOBAL
think HONG KONG

これからの日本が発展していくためには、急速な成長を遂げる中国市場と東南アジア市場への積極的なアプローチが重要課題となる。本連載では、海外にも通用する優れた潜在力を持つ日本の企業と人々が、国際商業貿易都市・香港を利用して国際進出を行う方法や、そのメリットを解説してきたが、今回は多くの進出企業が参加している日本香港協会の活動を紹介する。

(編集部)

「華人経済・経営研究」とは？

～日本香港協会の取り組み～

日本香港協会は日本と香港の文化・経済・社会面で

交流の輪を広げることを目指し、民間の任意団体として1988年に東京で設立。89年以降、関西・中京・九州・山形・北海道・宮城・沖縄・広島に支部を増やし、香港駐在経験者を中心に1300人以上の会員と、多くの企業が参加している。今回は、関西日本香港協会の馬場正修・理事に話を伺った。

「グワンシ（関係）」とは？

馬場さんは長年にわたる商社勤務での中華圏ビジネスの経験を持ち、現在は関西日本香港協会の華人経済・経営研究部の主任研究員として、各種セミナー活

動、大学などでの講演活動を行っている。馬場さんに華人圏でビジネスを行う上で最も重要なことを聞いてみたところ、開口一番に「グワンシ」という言葉が出てきた。「関」の中国語発音である。

「中国へ進出する際、香港や台湾の方をパートナーにすれば大丈夫という話をよく聞きます。彼らと組めばビジネスを安全に進められるかもしれませんが、それは、彼らが良質な『グワンシ』を持っているから始まり、口一番に「グワンシ」という言葉が出てきた。「関」の中国語発音である。

「われわれにはグワンシがある」と言うのです。私たちが華人のビジネス手法を研究し、それを「信用」が保証される関係と段階を踏むわけですが、華人たちはこの「ツーチーレン」のネットワークを持っており、私たちも彼らとのグワンシを深化させて『ツーチーレン』にならなければならないのです。

馬場さんは、華人とのビジネスを成功させる方法として「グワンシ」を研究し、それを「信用」が保証される関係と段階を踏むわけですが、華人たちはこの「ツーチーレン」のネットワークを持っており、私たちも彼らとのグワンシを深化させて『ツーチーレン』にならなければならないのです。

馬場さんは、華人とのビジネスを成功させる方法として「グワンシ」を研究し、それを「信用」が保証される関係と段階を踏むわけですが、華人たちはこの「ツーチーレン」のネットワークを持っており、私たちも彼らとのグワンシを深化させて『ツーチーレン』にならなければならないのです。

馬場さんは、華人とのビジネスを成功させる方法として「グワンシ」を研究し、それを「信用」が保証される関係と段階を踏むわけですが、華人たちはこの「ツーチーレン」のネットワークを持っており、私たちも彼らとのグワンシを深化させて『ツーチーレン』にならなければならないのです。

馬場さんは、華人とのビジネスを成功させる方法として「グワンシ」を研究し、それを「信用」が保証される関係と段階を踏むわけですが、華人たちはこの「ツーチーレン」のネットワークを持っており、私たちも彼らとのグワンシを深化させて『ツーチーレン』にならなければならないのです。



日本香港協会では各種セミナー活動に加え、さまざまな交流が行われている



【(株)貿易人代表取締役 馬場正修 (ばばまさのぶ) さん】
1972年関西学院大学経済学部卒。三井物産出身。繊維貿易畑を歩み、台北、山東省青島勤務など中華圏に8年在勤。2003年4月より5年間ジェトロ大阪本部貿易・投資アドバイザーを務める。2007年4月(株)貿易人を設立。現在、ジェトロ神戸・高知・金沢ほか、香港貿易発展局等の貿易・投資アドバイザー。大阪商工会議所中国ビジネス特別委員会委員、関西日本香港協会理事、同協会華人経済・経営研究部主任研究員、中国経営管理学会会員、関西和僑会事務局長

【日本香港協会全国連合会】
<http://www.jhks.gr.jp/>

ビジネスを円滑に進める上で「グワンシ」を深化させるのと同時に、4つの理解が必要であるという。

「香港貿易発展局の日本首席代表である古田茂美さんが提唱されている4つのファクターがあります。まずは「国情」：進出先の経済や文化などの現状分析が重要ですね。それから「兵法」：われわれ日本人が進出したばかりの時は、まずワイレンとしてスタートするわけですが、その関係においては、兵法的な規範が濃厚に働きますから、それに対応するためにわれわれも兵法を理解しておく必要があります。時にはわれわれも兵法を使わなければならないことがあるでしょう。そこから、グワンシを深めようとするために、もしは深いグワンシを構築した上で、華人との付き合いを続けるためには、華人の普遍的価値観である『儒

教』の習慣や礼儀を理解する必要があります。そして、『華人ネットワーク』：華人たちが生き抜くための安全保障として構築した無数のグワンシから構成されるネットワークがありま

す。華人のビジネスは基本的に、このネットワークの中で形成されています。華

人圏で成功するためには、われわれもこのネットワークの中にいなければならない

わけです。その関係においては、兵法的な規範が濃厚に働きますから、それに対応するためにわれわれも兵法を理解しておく必要

があります。時にはわれわれも兵法を使わなければならないことがあるでしょう。そこから、グワンシを深めようとするために、もしは深いグワンシを構築した上で、華人との付き合いを続けるためには、華人の普遍的価値観である『儒

教』の習慣や礼儀を理解する必要があります。そして、『華人ネットワーク』：華人たちが生き抜くための安全保障として構築した無数のグワンシから構成されるネットワークがありま

す。華人のビジネスは基本的に、このネットワークの中で形成されています。華人圏で成功するためには、われわれもこのネットワークの中にいなければならない

わけです。その関係においては、兵法的な規範が濃厚に働きますから、それに対応するためにわれわれも兵法を理解しておく必要があります。時にはわれわれも兵法を使わなければならないことがあるでしょう。そこから、グワンシを深めようとするために、もしは深いグワンシを構築した上で、華人との付き合いを続けるためには、華人の普遍的価値観である『儒

馬場さんが説明してくれた「グワンシ」とは、華人社会における「人治」的側面を細かく分析されたものである。しかし華人圏でのビジネスを成功させるためには「グワンシ」の理解と同時に、「法治」的側面を理解する必要があると馬場さんは強調する。

「中国は『人治』の世界で『法治』はない」と言う

話をよく聞きますが、人治の社会であるが故に、今の中国は法治による安定した社会の確立を目指しています。特に2001年のWTO加盟前後から、中国では長期的視野に立った法整備が進められています。われわれが外資として中国に進出する際は、その法律をよく理解して、合法的にビジネスを行わなければ、何かが起こった時にビジネスをプロテクトすることができません。中国の『国情』である社会主義市場経済と整備中の法律をよく理解していなければ、華人たちとの深い「グワンシ」を構築することができたとしても、ビジネスを成功させることは不可能です。これらの華人圏や中国への進出に伴う総合的なノウハウを学ぶ会場として、私たちは活動に取り組んでいます」

(このシリーズは月1回掲載します)